

令和3年4月14日(水)15:00～；図書室

1 出席者(敬称略)

学校運営協議会委員：平井 勲、中祖光隆、大久保武、伊藤敬子、大山美千子
費田浩邦、川島 啓、本校校長、地域連携教員
※間中康夫(欠)

学校地域協働推進委員：宮川長一
事務局：教頭、教務主任

2 会議録

(1) 任命書交付・出勤簿への押印、自己紹介

(2) 組織づくり

会長 平井 勲 様 副会長 間中 康夫 様

(3) 本年度の学校教育目標及び経営の方針の説明(学校長)

① 生徒数と学級数について説明。

- ・普通クラス、特別支援クラス各1クラスずつ増、そのため職員が増。
- ・市職員1名増。川島君対応のため。ベルト付きの昇降機での移動の際2名で対応するため。

② 目指す学校像の説明 「当たりまえのことを こつこつと」

③ 目指す教師像の説明 「全ての活動は子供達のために」

④ 学校経営方針について

- ・本年度の努力点1, 2, 3, 6に力を入れていきたい。(読む)
- ・学校全体の経営構想図はビジョン、下野市学校教育計画を基に経営を行う。
- ・今年度の学校課題は、

研究主題「主体的に学ぶ生徒の育成」～対話的で深い学びの実現を目指して～
ということで、授業研究などを進めていきたい。後で授業の様子を見ていただく機会があるので、その際にご意見をいただきたい。

(4) 意見交換

① 現在の授業形態について

コロナの影響により、現在はコの字型ではなく前向きで授業を行っている。しかし、授業の中で、アクリル板とマスクを使用することにより、グループ学習やペア学習を実施している。なお、換気も十分気をつけて実施している。

② 深い学びにするために、子どもにどのように興味を持たせるのか

学習指導要領で、何をどのように学ぶかということが示されている。授業としては、授業のねらいを示す。振り返りをする。授業中对話的な活動を取り入れる。国分寺中では、国から示されたことを基に進めて行く。

③ 道徳教育推進教師と日本語指導担当教員の役割について

道徳教育推進教師は学校に1人配置されている。道徳教育を推進していくための核となる教員。日本語指導担当教員は、外国籍などの生徒で日本語を話せない生徒がいた場合に対応する。本校には現在いない。

では、本年度の学校教育目標と方針について承認いただけますでしょうか。承認いただける方は拍手をお願いします。

一 同 ・ 拍手

承認いただきました。

⑥ その他の意見

- ・ 例年、この資料やり方で進めているが、学校教育の内容がめまぐるしく変わっていることがある。例えば、道徳に評価がつかないなど。授業の内容がかわるなどいろいろある。その中で、一回目の回議の資料の内容が難しいので質問するのが難しい。PTA役員は2～3年で変わってしまう。一回目は、今国中はこんな感じでやっているんだよという、授業参観など、授業の様子を見させていただければ、国中の雰囲気は掴めると思います。コロナで難しいと思いますが、一つの意見として申し上げます。
- ・ 地域と家庭と学校が一体となっこそ、子供が育つと思うと考えている。ここでいうのがいいかどうかかわからないが、小中学校音楽祭は、10月6日に実施される予定である。これは学校長会で決定しているらしい。次の日は体育の日。体育の日は市民体育祭があり、私はそのスタッフであり、前日はその準備がある。この日にぶつけてくると行事がぶつかる。市の行事との関連を図り、実施を計画していただければと思う。
- ・ 外側から見たい。授業参観には行けない。ウォーキングをしていると野球の試合など、見える。そこで、子どもたちがどのようなことを話しているのかを聞いている。公式の市内の日程などをHPに出していただきたい。結果まではのせておかなくてもよい。生徒を見るのがはじまり。生徒を見ると言うことから始めたい。見て感じたことから始まると思う。
- ・ PTA活動について

(5) その他

① 今後の予定について

第2回…7月16日(金) 13:30～ 授業参観・意見交換等

第3回…11月16日(火) 時間未定 2年生里山活動参観・意見交換等

第4回…2月4日(金) 15:00～ 本年度の反省・次年度について等

② HP掲載等、氏名を公表することの承認について

③ 市教育委員会(松川指導主事)より

活発な意見交換ありがとうございます。今年度厳しい状況が続いているが、昨年度、「頑張る学校・地域！応援プロジェクト」を通じ、地域連携応援活動を行ってきた。地域には応援していただける方が多くいることが分かった。今後も国中の取り組みを市内に発信していきたいと考えている。